

# 議員出前講座 生徒感想



《中津市立中津中学校》  
平成29年2月6日(月)  
3年生118名

派遣議員：毛利正徳議員、馬場林議員

- より良い県にするという志や問題が解決し、県民から感謝をもらえて嬉しいという議員の話の聞くと自分も目前のことから逃げず高い志を持つと思えました。
- 僕の夢はまだ決まっていないけど、自分が素晴らしいと思った仕事をがんばってたくさんの人を助けることができれば良いなと思いました。
- この講座で多くのことを学び、もっと政治について関心を持ち、大分のために何ができるか、何をすべきかなどを考えなければならないと思いました。
- 議員の皆さんが、目指す「豊かに暮らせる大分県」を実現するためにも県民である私達も協力していかないといけないと改めて思いました。
- 社会の授業では、「国会」のことが中心で地方自治の細かいところがわからなかったけれど、講座で政治がより近く感じられるようになりました。これからもっと政治に目をむけていきたいです。



- 議会が開かれていない時の議員さんの仕事について知りました。また中津市の議員が3名というのは非常に少ないと思いました。将来のためにも政治にもっと関心を持ちたいです。
- 議員さんは、「私たちの税金をどのように効率よく使うか」、「私たち県民の要望・意見をどう叶えるか」、「私たちの生活を豊かにする」などのことを一生懸命話し合ってくれているのだと思いました。
- ラグビーワールドカップが開催されると聞きましたが、お金をスタジアムに使うより、教育や福祉に使った方がいいのではないのでしょうか。
- 県議会がインターネットで中継されたり、「傍聴」できると知ったので、今度見てみたいと思います。
- 県議さんが、意外と身近なところで働いていて、大きな役割をしているのだと思いました。とても議員に興味を持ったので、なってみたいと思いました。

